

日本の農村に  
伝承される田園ミュージカルが  
大阪 にやってくる。

# ひろしま神楽 大阪公演



出演

八千代神楽団・琴庄神楽団  
(広島県安芸高田市) (広島県北広島町)

安芸高田市

北広島町

天然ラドン温泉  
神楽門前湯治村

湯治村 どうじむら

2023年5月13日(土) メルパルクホールOSAKA  
大阪市淀川区宮原4-2-1

●第1部 開場12:30 開演13:30 終演15:40

●第2部 開場16:30 開演17:30 終演19:40

第1部、第2部はそれぞれチケットのご購入が必要です。

一般

SS席 4,500円 S席 4,000円 A席 3,500円

全席指定

※車椅子席券は神楽門前湯治村で販売しています。※車椅子の方1名様につき、介助の方は2名様までお買い求めいただけます。※3歳未満は膝上鑑賞可能です。席が必要な場合は有料となります。※こども0歳~15歳まで。※学割対象者:高校生、専門学生、大学生。

こども・学割

SS席 3,000円 S席 2,500円 A席 2,000円

2023年2月13日(月) 10:00~からチケット販売開始 チケットぴあ ■Pコード 517-146  
<https://t.pia.jp/> [PC/携帯]

主催/ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会 共催/北広島町、三原市 後援/観光庁(予定)、国土交通省中国運輸局、広島県、(一社)広島県観光連盟、西日本旅客鉄道株、中国新聞社、近畿広島県人会、京都広島県人会、広島県・関西同窓協議会、NPO法人広島神楽芸術研究所(予定) 特別後援/公益財団法人 サントリー文化財団(予定)  
企画・制作/ひろしま安芸高田大都市圏プロモーション実行委員会 制作協力/(株)ゼロワン、(株)RCC文化センター ■お問い合わせ先 神楽門前湯治村 TEL(0826)54-0888



# ひろしま神楽 田園ミュージカルが大阪にやって来る

あなたは「ひろしま神楽」を観たことがありますか？  
その壮麗さはヨーロッパのオペレッタにも似て  
そのスピード感はブロードウェイ  
ミュージカルのように（と、自負するほど）。  
勇壯な奏楽、豪華絢爛な衣裳、  
ストーリー構成など、あなたの想像を超える  
神楽ワールドへご案内します。



神楽を詳しく解説!! ▶▶▶



提供: 公益財団法人サントリー文化財団

## ◆ プログラム ◆

### 【第1部】

- 13:30～ 開演 (開会行事)
- 13:35～ 儀式舞 [八千代神楽団] (およそ15分)
- 14:00～ 滝夜叉姫 [琴庄神楽団] (およそ40分)
- 14:40～ 休憩 (およそ20分)
- 15:00～ 大江山 [八千代神楽団] (およそ40分)
- 15:40終演予定

### 【第2部】

- 17:30～ 開演 (開会行事)
- 17:35～ 儀式舞 [琴庄神楽団] (およそ15分)
- 18:00～ 紅葉狩 [八千代神楽団] (およそ40分)
- 18:40～ 休憩 (およそ20分)
- 19:00～ 八岐大蛇 [琴庄神楽団] (およそ40分)
- 19:40終演予定

## 琴庄神楽団

### 滝夜叉姫 (たきやしやひめ)

東の国の新皇を名乗った平将門(たいらのまさかど)は、天慶(てんぎょう)の乱で藤原秀郷(ふじわらのひでさど)・平貞盛(たいらのさだもり)の軍に敗れ去ります。平将門の娘・五月姫(さつきひめ)は、父の怨念を果たす為、貴舟(きふね)の社(やしろ)に「願」をかけ、満願と共に貴舟の神より妖術を授かります。五月姫は、名を「滝夜叉姫」と改め、父の因縁の郷、下総の国・相馬(そうま)の地に立ち戻り、多くの手下を従えて反乱を企てます。陰陽師・大宅中将光圀(おおやのちゅうじょうみつくに)らは、姫征伐の朝命を奉じ、下総の国へ向かいます。陰陽の術と邪心の妖術の激しい戦いとなりますが、滝夜叉姫の朝廷に対する復讐は成らず、無惨に敗れ去っていくという物語です。

### 八岐大蛇 (やまたのおろち)

出雲の国に暮らす足名稚(あしなつち)・手名稚(てなつち)老夫婦には八人の娘がいました。しかし年毎に一人またひとり大蛇に飲み取られ、七人まで娘を失いました。そしていよいよ八人目の娘が飲み取られる季節となり、老夫婦と八人目の姫・奇稲田姫(くしいなだひめ)は嘆き悲しんでいました。そこへ高天原(たかまがはら)から舞い降りた須佐之男命(すさのおのみこと)が通りかかり、その訳を聞きます。命は、大蛇退治を決め、老夫婦に八塩折(やしおり)の毒酒を造らせ酒を入れた樽の後に姫を立たせます。やがて、どこからともなく大蛇が現れ、毒酒に映った姫の影を飲み干していきます。酔いの回るほどに暴れ狂い、しだいに酔い伏してしまいます。これを待ち構えていた命は、壮絶な戦いの末、大蛇を退治します。大蛇の腹を切り裂くと、にぶい音と共に一本の刀が出てきます。これを天叢雲劍(あめのむらくものつるぎ)と名づけ、天照大御神(あまてらすおおみかみ)に捧げます。そしてめでたく奇稲田姫を妻とし、平和で豊かな出雲の里で暮らしていくという物語です。

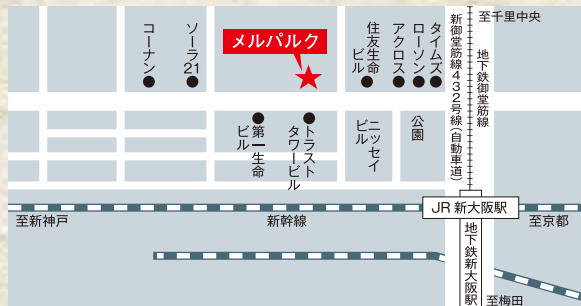
## 大江山 (おおえやま)

平安の中期、一条天皇の御代、丹波国大江山に酒呑童子(しゅてんどうじ)という悪鬼が多くの手下を従えて立てこもり、都はもとより付近一帯の村里に出没し、悪事の限りを尽くして庶民を苦しめていました。帝は当時、都の警護の任にあっていた武勇の誉れ高き、源頼光(みなもとのらいこう)に大江山鬼神征伐の勅命を下されました。頼光たちは、石清水八幡、熊野神社、住吉神社に参拝し、大江山に向かう途中、三世ヶ託の神が現れ、御神酒を授かります。一行が酒呑童子の岩屋へ急ぐ途中、都からさらわれてきた紅葉姫に童子の岩屋へ案内させ、一行は童子とのはげしい問答の末、宿を許されます。一行は、携えてきた御神酒を童子たちに振るまい、酔い伏したところで、一気に切り込み、大激戦の末、見事に討ち取るという物語です。

## 紅葉狩 (もみじがり)

平安時代も中ごろ、狩野の旅に出た武勇の誉れ高い信濃の守・中納言平維茂(たいらのこれもち)は、艶やかに色づいた紅葉に心を奪われ、山奥深く分け入り、道に迷ってしまいます。紅葉狩の酒宴を開き、待ち受けていた戸隠山の鬼女たちは主従を宴に誘います。誘われるまま宴の客となり酔い伏した主従を、鬼女たちは正体を現し、取り食らおうとしますが、そこへ維茂が目より信心する八幡大菩薩が現れ、鬼女を追い払うと共に主従を目覚めさせ、『神剣』を授けます。そして、正気を取り戻した主従は、めでたく鬼女を退治するという物語です。

## 八千代神楽団



同時開催 毛利3兄弟ふるさと物産展 神楽衣裳の試着体験もできます!  
(安芸高田市、北広島町、三原市) ロビーにて ①12:30～ ②16:30～

会場のご案内  
メルパルクホールOSAKA 大阪市淀川区宮原4-2-1  
電車をご利用の方 ■JR新大阪駅北口→(徒歩約5分)→ホテルメルパルク大阪  
■御堂筋線新大阪駅4番出口→(徒歩約4分)→ホテルメルパルク大阪  
飛行機をご利用の方 ■伊丹空港→(リムジンバス約25分)→新大阪駅